

I ダイバーシティ研究環境実現 I・イニシアティブ(連携型)



① | 事業の概要

総括責任者	国立大学法人 山形大学 学長 小山 清人
共同実施機関	大日本印刷株式会社 研究開発センター 山形県公立大学法人 山形県立米沢栄養大学
実施予定期間	平成27年度～平成32年度
目標・行動計画	<p>女性研究者の活躍促進に向けた組織としての目標・行動計画を次のように明記している。</p> <p>(1) 代表機関 国立大学法人 山形大学</p> <p>女性研究者の活躍促進に向けて、第3期中期目標（平成28～33年度）の「組織運営の改善に関する目標」の中に「男女共同参画の推進に必要な就業環境を整備し、ワーク・ライフ・バランスに関する支援策等の充実を図る」を明記した。</p> <p>また、第3期中期計画（平成28年～33年度）の中に、「ワーク・ライフ・バランス向上させるための就業環境を一層充実し、多様な人材活用の推進を図る。女性教員比率を17%以上にする。」を明記した。</p> <p>(2) 共同実施機関 大日本印刷株式会社 研究開発センター</p> <p>女性研究者の活躍推進として、女性研究者のキャリアプラン構築を支援することで「女性研究者が活躍し、多様な価値観が職場に反映され業績向上に貢献する」「新たな女性研究者リーダーを輩出する」ことを目標に掲げている。</p> <p>(3) 共同実施機関 山形県公立大学法人 山形県立米沢栄養大学</p> <p>山形県立米沢栄養大学及び山形県立米沢女子短期大学を運営する山形県公立大学法人では、現中期計画（第2期 平成27年度～32年度）で、以下の目標を掲げた。</p> <p>「教育研究の質の向上及び大学業務運営の改善に向け、全学的、長期的視点に立った水準の高い専門性を有する多彩な人材確保に向けた人事採用のあり方を検討し、その仕組みづくりを行う。」</p> <p>平成27年度の年度計画に「男女共同参画を推進し、特に自然科学分野中心の米沢栄養大学においては、女性研究者の研究力を充分に發揮できる研究環境の整備等、その育成、地位向上のための支援の充実を図る。」を明記した。</p>
取組の概要	<p>(1) 連携体制</p> <p>「有機エレクトロニクスを活用した未来の生活創造への女性研究者の参画」をテーマに、既に連携を進めている3機関が女性研究者支援体制を整え、より積極的に女性研究者の参画を促し、研究力を強化する取組を行う。各機関の学長、センター長のリーダーシップのもと、3機関によるダイバーシティ連携推進会議で緊密な連絡調整を図りながら実施する。</p> <p>(2) 活動内容</p> <p>3機関がそれぞれの特徴や得意分野を活かして活動する。</p> <p>①山形大学米沢キャンパス（工学部）に男女共同参画推進室の米沢分室（ダイバーシティ連携推進会議事務局）を設置すると共に、ワーク・ライフ・バランス相談室や託児ルームを開設し、女性研究者の共同研究環境を整える。</p> <p>②共同研究に従事するライフイベント中の男女研究者の支援制度を構築する。</p> <p>③女性が代表となる共同研究の開発と研究費支援制度を構築する。女性の研究力向上を通して研究者及び上位職の増加を図る。</p>

② | 実施体制

(1) ダイバーシティ連携推進会議の設置

共同実施機関3機関は、それぞれの機関内に本事業の推進組織を位置づけ、担当者を置く。担当者は、ダイバーシティ連携推進会議の議を経て連携事業に関する連絡・調整、企画、実施等を行う。

(2) 意思決定プロセス・マネジメント構造

ダイバーシティ連携推進会議の内容は、各機関の推進組織に伝えられ、必要に応じて審議機関での審議を経て決定する。各機関から提案される施策は、ダイバーシティ連携推進会議を経て各機関に諮り、決定する。

(3) 内部評価の実施と外部評価委員会の設置

ダイバーシティ連携推進会議は、内部評価を行いPDCAサイクルで運営すると同時に、外部評価委員会（委員6名）を設置し、外部評価を受けて連携事業の改善を図る。

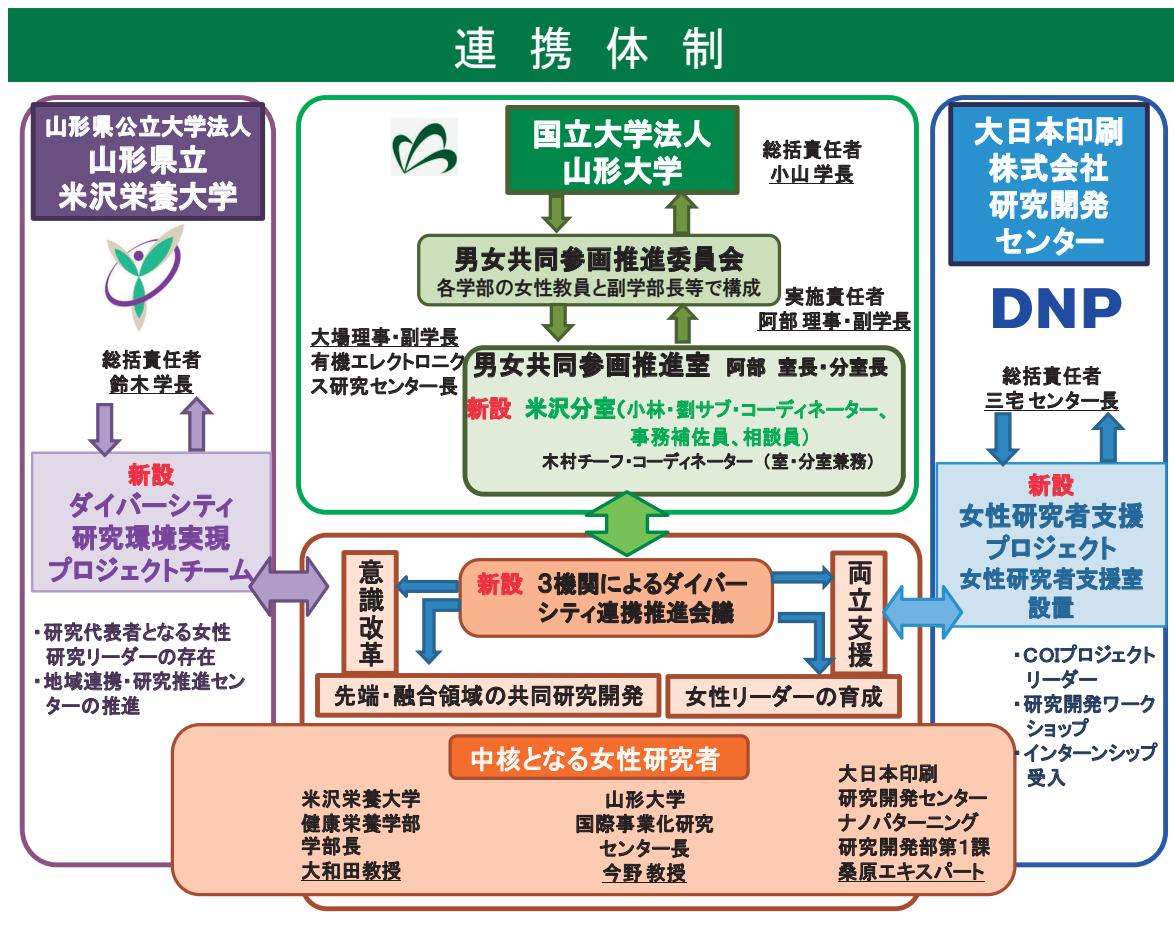
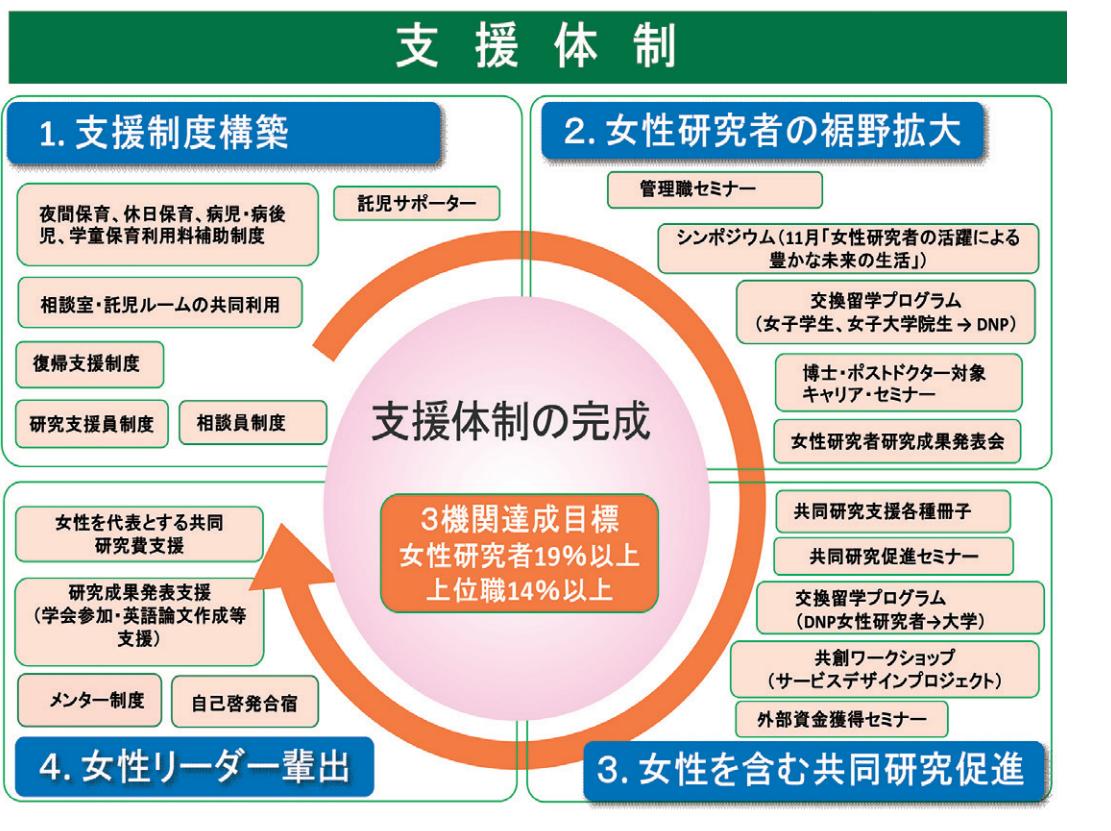


図1 連携体制図

③ | 取組内容

3-1 支援制度の構築



3-2 共同研究の構想



3-3 共同研究体制

有機エレクトロニクスを活用した未来の生活創造への女性研究者の参画

山形大学全体の女性研究者（平成26年5月1日）

- 女性教員 111人、研究員（有給）30人、学部学生 2,648人、修士課程 221人、博士課程 63人
(博士後期課程：地球共生圏科学 8人、有機材料工学 2人、バイオ工学 3人、システム情報工学 1人、看護学 16人、生命環境医科学 3人、うち社会人 22人)
- 外国人女性教員 8人・留学生 74人
- 共同研究への女性の参画増加

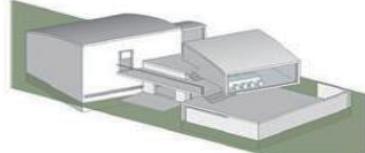
産学官連携による人材育成

- 企業からの社会人入学
「山形大学大学院ものづくり技術経営学（MOT）価値創生コース」
- 高度専門留学生育成プログラム「MOT とうほく MIRAI コース」
- 共同研究 290件

女性研究者の共同研究への参画、共同研究の開発

◎進行中のプロジェクトやプログラムへの参画

- (例)・山形大学スマート未来ハウス（実証ハウス）共同研究



平成27年10月オープン

◎新たな共同研究の開発

- (先端・融合領域：理工学・農学・医学・栄養学・心理学・デザイン)
(例)・多様な社会（女性・子ども・高齢者他）の快適な生活
・健康・安全な暮らし
・持続可能な社会

生活・地域密着　商品開発

山形県立米沢栄養大学の女性研究者

- 進行中の共同研究プログラム
 - ・「アルファ化米粉の消化速度の研究」
- 女性教員 7人
健康栄養学部女性学生 83人
(全体の 94.3%)
・女性リーダーモデル（学長、学部長）
・共同研究への参画の増加

大日本印刷 研究開発センターの女性研究者

- 進行中の共同研究プログラム
 - ・COI プログラム「フロンティア有機システムイノベーション拠点」他のプロジェクトリーダー
- 女性研究者
 - ・企業で働く女性のロールモデル
 - ・共同研究への参画の増加

4 | 平成28年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ

項目	4月	5月	6月	7月	8月
	事業計画の決定		事業計画の公表・周知		各種支援制度の周知と利用促進
1) 推進体制					
①ダイバーシティ連携推進会議	・第1回ダイバーシティ連携推進会議開催(4/20)		・連携推進会議の開催(持ち回り)	・連携推進会議の開催(持ち回り)	・連携推進会議の開催(持ち回り)
②JST関係					
③男女共同参画推進室米沢分室及び分室会議(工学部長他10名)	・第1回米沢分室会議開催(4/20) ・第1回男女共同参画推進室会議(4/13) ・分室事務室長新規着任(4/1)	・第1回男女共同参画推進委員会開催(5/14)			
2) 意識改革					
①セミナー(管理職研修会)			・WLBセミナー(6/29 小白川キャンパス)		
②シンポジウム等の開催					
③外部評価委員会					
④情報発信	・メルマガ「ばれっと通信第49号」発行	・メルマガ「ばれっと通信第50号」発行	・メルマガ「ばれっと通信第51号」発行	・メルマガ「ばれっと通信第52号」発行	・メルマガ「ばれっと通信第53号」発行
3) 研究と育児等を両立可能にする環境作り					
①研究とライフィベントとの両立を支援する研究支援員制度	・平成28年度研究支援員配置(8名)(山形大)(栄養大)	研究支援員制度による支援(前期)			・平成28年度後期研究支援員の募集開始
②託児センター制度(米沢キャンパス(新規)と小白川キャンパス)の開始	・託児センター制度(小白川キャンパス)の開始	・託児センター制度(米沢キャンパス)の構築検討			
③夜間・休日・病児・病後児保育利用料補助制度	・保育利用料補助制度の周知	・保育利用料補助制度の利用促進	・保育利用料補助制度の周知、利用促進		
④相談員制度	・相談員制度、相談室の共同使用開始・相談員研修実施	・相談員制度の利用促進	・聞き取り調査開始(対象女性大学院生、研究者等) ・相談員制度の利用促進		
4) 女性の研究力向上の取組					
①女性代表共同研究への研究費支援制度	・平成28年度利用希望者募集	・平成28年度審査会開催(山形大)	・平成28年度女性代表共同研究採択8件決定(山形大)(6/14) ・平成28年度審査会開催(栄養大)	・平成28年度女性代表共同研究採択2件決定(栄養大)(7/25)	女性代表共同研究への研究費支援
②ライフィベントによる研究中断からの復帰支援制度		・復帰支援制度の募集	・平成28年度復帰支援採択2件決定(山形大)(7/4)	・復帰支援制度の周知と利用促進	
③研究力向上セミナー、外部研究資金獲得セミナー(栄養大主催)	・スマート未来ハウスジョイントミーティング(4/27)	・スマート未来ハウスジョイントミーティング(5/25)			・英語プレゼンセミナー(8/22:米沢・柏・つくば、8/24:小白川・柏・つくば・飯田、8/26鶴岡)
④サービスデザインプロジェクト(大日本印刷主催)	・技術ヒヤリング 10日:DNP(東京)	・技術ヒヤリング 26日:山形大学(米沢) 米沢栄養大学(〃)	・共創WS① 13日:東京 ・共創WS② 23日:東京	・共創WS③ 25日:米沢	・共創WS④ 9日:米沢
⑤自己啓発合宿(大日本印刷主催)			・第2回自己啓発合宿(7/11~12)		
⑥交換留学プログラム(大日本印刷主催)		・交換留学(DNPから大学へ) 留学生:DNP 5名(6/27~29)			
⑦メンター制度	・メンター制度構築		・メンター制度制定(7/25)	・メンター制度利用者募集	
⑧先進地(先進機関)調査				・NWEC視察実施(栄養大)(8/26)	
⑨共同研究支援冊子の活用	・3機関の研究所紹介リーフレット/山形大学スマート未来ハウス紹介リーフレット/3機関の女性研究者シーズ集の配布、活用				
5) 女性研究者裾野拡大					
①女性対象の博士後期課程進学セミナー					
②企業研究職等キャリアセミナー					・女性研究者キャリアパス支援(女性研究者交流会)(DNP)(8/3)
③女子中高生・一般向けセミナー					・女性研究者研究成果発表会(栄養大)(8/7)
6) その他					
①アウトリーチ活動			・COIビジネスアイディアコンテストボスター展示(6/6~7)	・山形大学男女共同参画フェスティバル(パネル展示)事業紹介パネル展示(7/7~15)(米沢)	

研究環境実現イニシアティブ(連携型)事業

(平成29年3月1日現在)

9月	10月	11月	12月	平成29年1月	2月	3月
各種支援制度の周知と利用促進					次年度計画準備	年度目標達成
・第2回ダイバーシティ連携推進会議開催(10/17)		・連携推進会議の開催(持ち回り)			・第3回ダイバーシティ連携推進会議開催(2/14)	
・訪問調査(10/17)						
・第2回男女共同参画推進室会議開催(9/28)	・第2回米沢分室会議開催(10/17)				・第3回米沢分室会議開催(2/14)	
		・3機関合同シンポジウム(11/11米沢)				
					・外部評価委員会開催(2/14米沢)	
・メルマガ「ぱれっと通信第54号」発行	・メルマガ「ぱれっと通信第55号」発行	・メルマガ「ぱれっと通信第56号」発行	・メルマガ「ぱれっと通信第57号」発行	・メルマガ「ぱれっと通信第58号」発行	・メルマガ「ぱれっと通信第59号」発行	・メルマガ「ぱれっと通信第60号」発行
・平成28年度後期研究支援員の決定(9名)(山形大)	・平成28年度後期研究支援員の決定(2名)(栄養大)	研究支援員制度による支援(後期)			・平成29年度前期研究支援員募集開始	・平成29年度前期研究支援員の決定
・託児サポート制度(米沢キャンパス)の構築検討			・託児サポート制度の構築(12/12)(米沢)	・第1回託児実施(12/26)	・託児サポート一養成講座実施(2/13~17、27)	・託児サポート制度の利用促進
・保育利用料補助制度の周知、利用促進			・第2回託児実施(1/4)		・第3回託児実施(2/25)	
・相談員研修(9/30) チャーリア主催相談実務者研修会参加)	・相談員制度の利用促進					
女性代表共同研究への研究費支援			・平成29年度利用希望事前調査(山形大)	・平成29年度利用希望事前調査(栄養大)	・平成29年度利用希望者募集(山形大、栄養大)	
・復帰支援制度の周知と利用促進						
		・外部研究資金獲得セミナー(栄養大)(11/17)				
・共創WS ^⑤ 13日：米沢	・共創WS ^⑥ 6日：米沢	・チームミーティング(グループSa) 8日：東京 ・チームミーティング(グループLa) 22日：東京	・共創WS ^⑦ 2日：米沢 ・チームミーティング(グループSa) 24日：千葉 ・チームミーティング(グループLa) 27日：東京	・チームミーティング(グループSa) 24日：千葉 ・チームミーティング(グループLa) 31日：東京	・共創WS ^⑧ 22日：米沢	・チームミーティング(グループLa) 13日：東京or米沢 ・チームミーティング(グループSa) 21日：東京
		・第3回自己啓発合宿(11/29~30)				
・交換留学(大学からDNP) 留学生：山大6名、栄養大2名(9/7~9)						
・メンタリング実施(9/21)			・メンタリング実施(12/2)	・メンタリング実施(1/16、23)		
	・第14回男女共同参画学協会視察実施(山形大)(10/8)	・国立女性教育会館「平成28年度大学等における男女共同参画推進セミナー」(11/30)	・Q-weaスペシャルミーティング(12/1)			
・3機関の研究所紹介リーフレット／山形大学スマート未来ハウス紹介リーフレット／3機関の女性研究者シーズ集の配布、活用						
		・女性研究者キャリアパス支援(女性研究者交流会)(DNP)(11/14)		・キャリア・就職セミナー(鶴岡1/10、米沢1/11)	・女性研究者キャリアパス支援(女性研究者交流会)(DNP)(2/9)	
					・高次脳機能セミナー特別シンポジウム(山形大)(2/7)	
・岐阜大学／岐阜薬科大学来訪(9/8)	・山形県男女共同参画センターでパネル展示(山形大)・第14回男女共同参画学協会でポスター展示・岩手大学／弘前大学来訪	・山形市男女共同参画センターでパネル展示	・文科省主催合同シンポジウム(12/1)		・電気通信大学来訪(2/28)	・筑波大学来訪(3/6) ・平成28年度報告書発行(3/31)

5 | 年次計画概要

内容		1年度（平成27年度）		2年度（平成28年度）	
		連携体制確立・支援制度構築		支援制度周知・利用促進	
		前期	後期	前期	後期
1) 目標					
①合計 女性研究者採用比率	研究員を含む	23.5%		20.0%	
②合計 女性研究者在職比率	研究員を含む	16.8%		17.4%	
③合計 女性研究者上位職比率	講師以上	12.3%		13.0%	
2) 推進体制					
①ダイバーシティ連携推進会議（3機関7名）		・3機関関係者会議	・ダイバーシティ連携推進会議（3機関7名構成）を設置（10/1）	・連携推進会議	・連携推進会議
②推進会議事務局（男女共同参画推進室米沢分室）			・連携推進会議事務局（米沢分室）を設置（10/1）・サブコーディネーター2名、事務補佐員2名、相談員1名配置		
3) 意識改革					
①管理職研修会			・管理職研修会開催（10/23）	・管理職研修会開催（6/29）	
③シンポジウム等の開催			・キックオフシンポジウムの開催（2/4）		・シンポジウムの開催（11月11日）
④外部評価委員会	・事業改善		・外部評価委員6名の委嘱（12月） ・外部評価委員会開催（2/24）		・外部評価委員会（2月）
⑤情報発信	・ニュースレター第2回 ・メールマガジン（月1回発行）・ホームページ更新	・ニュースレター第17号発行「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ特集」（9/15） ・メルマガ発行	・ニュースレター第18号発行（3/30） ・ホームページにダイバーシティ連携コーナー設置（12月） ・メルマガ発行	・新支援制度紹介リーフレット発行 ・ニュースレター第19号発行（9/30） ・メルマガ発行	・ニュースレター第20号発行（3/30） ・メルマガ発行
4) 研究と育児等を両立可能にする環境作り					
①研究とライフィイベントとの両立を支援する研究支援員制度	・研究支援員の雇用	・研究支援員制度の制定と募集開始（9/28）	・2機関5名の女性研究者を支援 ・次年度前期利用者募集（2月）	・制度の周知と後期利用者募集（9月）	・次年度前期利用者募集（2月）
②託児サポート制度（米沢キャンパス（新規）と小白川キャンパス）	・幼児、学童の一時預かり（米沢） ・学童の一時預かり（小白川）		・託児センター養成講座（学生・一般対象2/29～3/5） ・託児サポート制度の構築	・米沢キャンパス託児サポート制度の制定と一時預かり開始（12月）	
③夜間・休日・病児・病後児保育支援制度			・保育支援制度の制定（12月）	・保育支援制度の周知	
④相談員制度			・相談員研修（10～12月） ・相談員制度の制定（12月）	・相談員制度の周知	
⑤小白川キャンパス保育所		・入所相談、一時預かり保育登録の常時受付		・入所相談、一時預かり登録の常時受付	
5) 女性の研究力向上の取組					
①女性代表共同研究への研究費支援制度			・女性代表共同研究支援制度制定、募集（10/22） ・選考委員会開催 ・2機関で6件の共同研究支援を決定 ・28年度の共同研究調査（2月）	・28年度募集、審査会開催 ・2機関で10件の共同研究支援を決定	
②ライフィイベントによる研究中断から復帰した研究者（男女）への研究費支援制度	・3ヶ月以上の中断者への支援		・復帰支援制度の制定（1月） ・復帰支援制度利用者の募集	・平成28年度復帰支援制度2件の採択決定	
③セミナー・シンポジウムへの女性研究者参加支援			・共同研究促進セミナー開催（10/23） ・スマート未来ハウス見学会（10/15,10/24,11/5） ・外部資金獲得セミナーの開催（12/3）	・シンポジウム「女性研究者の活躍による豊かな未来の生活」開催（11/11） ・外部資金獲得セミナーの開催（11月）	
④研究開発ワークショップ			・ワークショップ説明会と参加者募集（10/23） ・第1回（11/9）、第2回（12/7.8）、第3回（1月）、第2回（2月）開催	・アイディアの創出（技術ヒヤリング3回、WS 4回） ・研究開発の推進、実証実験	
⑤自己啓発合宿			・自己啓発合宿（3/21～22）	・自己啓発合宿（①7/11～12、②11/29～30）	
⑥交換留学プログラム			・交換留学プログラム（2/11～13、2/17～19）	・交換留学プログラム（6/27～29、9/7～9）	
⑦メンター制度			・3機関によるメンター制度の検討	・メンター制度制定とメンタリングの開始	
⑧共同研究支援冊子	・女性研究者シーズ集 ・研究所等紹介リーフレット		・3機関の女性研究者シーズ集、研究所紹介リーフレット、実証実験施設スマート未来ハウス紹介リーフレット作成（3月）	・シーズ集、リーフレットの活用	
6) 女性研究者裾野拡大					
①女性対象の博士後期課程進学セミナー			・博士後期課程進学セミナー（フランスの女性研究者を囲んで）（1/20）	・博士課程進学セミナー（11/29）	
②多様なロールモデルとの交流				・女性研究者キャリアアバ支援12月予定	
③企業研究職等キャリアセミナー				・キャリア教育授業開講	
④女子中高生・一般向けセミナー				・研究成果報告会（8/7）	
7) その他					
①アウトリーチ活動			・文科省主催合同シンポジウム（12/14） ・27年度報告書作成（3月）	・NWEC視察（8/26）	・合同シンポジウム参加 ・28年度報告書作成
②連携・広報活動		・山形新聞2面で本事業の報道（9/22） ・NHK山形ニュース報道（9/27）	・山形県フェスティバル（パネル展示10/18）	・山形大学COIビジュアルスアイディアコンテスト（パネル展示） ・山形大学男女共同参画フェスタバナーパネル展示	・山形県フェスティバル（パネル展示） ・山形市男女共同参画センターフェスティバル（パネル展示）

(平成29年3月1日現在)

3年度(平成29年度) 成果確認・波及促進		4年度(平成30年度) 評価改善・事業見直し		5年度(平成31年度) 支援継続体制確立		6年度(平成32年度) 目標達成	
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
21.5%		20.8%		20.0%		22.6%	
18.1%		18.8%		19.5%		20.2%	
13.5%		14.3%		14.7%		15.3%	
・連携推進会議							
・成果報告シンポジウムの開催(2月)		・総括シンポジウムの開催(2月)		・シンポジウムの開催(11月)		・成果報告シンポジウムの開催(2月)	
・外部評価委員会(2月)		・外部評価委員会(2月)					
・ニュースレター第21号発行(9/30) ・メルマガ発行	・ニュースレター第22号発行(3/30) ・メルマガ発行	・ニュースレター第23号発行(9/30) ・メルマガ発行	・ニュースレター第24号発行(3/30) ・メルマガ発行	・ニュースレター第25号発行(9/30) ・メルマガ発行	・ニュースレター第26号発行(3/30) ・メルマガ発行	・ニュースレター第27号発行(9/30) ・メルマガ発行	・ニュースレター第28号発行(3/30) ・メルマガ発行
・後期利用者募集(9月) ・次年度前期利用者募集(2月)		・後期利用者募集(9月)	・制度の見直し ・次年度後期利用者募集(2月)	・後期利用者募集(9月)	・次年度前期利用者募集(2月)	・後期利用者募集(9月)	・次年度前期利用者募集(2月)
・託児サポート制度の利用促進		・託児サポート制度の利用		・託児サポート制度の利用		・託児サポート制度の利用	
・保育支援制度の利用		・保育支援制度の利用		・保育支援制度の利用		・保育支援制度の利用	
・相談員制度の利用		・相談員制度の利用		・相談員制度の利用		・相談員制度の利用	
・入所相談、一時預かり登録の常時受付		・入所相談、一時預かり登録の常時受付		・入所相談、一時預かり登録の常時受付		・入所相談、一時預かり登録の常時受付	
・29年度利用者募集(4月)	・30年度利用者調査(2月)	・30年度利用者募集(4月)	・制度の見直し ・31年度利用者調査(2月)	・31年度利用者募集(4月)	・32年度利用者調査(2月)	・32年度利用者募集(4月)	・33年度利用者調査(2月)
・復帰支援制度の利用		・復帰支援制度の利用・支援制度の見直し		・復帰支援制度の利用		・復帰支援制度の利用	
・セミナー・シンポジウムへの女性研究者参加支援		・セミナー・シンポジウムへの女性研究者参加支援					
・研究開発の推進、実証実験		・研究開発の推進、実証実験		・研究開発の推進、実証実験			
・自己啓発合宿		・自己啓発合宿		・事業の見直し、改善			
・交換留学プログラム		・交換留学プログラム		・プログラムの見直し、改善			
・メンター制度の利用		・メンター制度の利用		・メンター制度の利用		・メンター制度の利用	
・シーズ集、リーフレットの活用		・シーズ集、リーフレットの活用		・シーズ集、リーフレットの活用		・シーズ集、リーフレットの活用	
・キャリア教育、インターンシップ授業		・キャリア教育、インターンシップ授業					
・研究成果報告会		・研究成果報告会					
・合同シンポジウム参加 ・29年度報告書作成		・合同シンポジウム参加 ・30年度報告書作成		・合同シンポジウム参加 ・31年度報告書作成		・合同シンポジウム参加 ・32年度報告書作成	